

8/8-12

## 一歩一歩を踏みしめて

### つくし路100km徒歩の旅

今年で20回の節目を迎える「つくし路100km徒歩の旅」が行われ、小学4～6年生114人が参加。筑紫地区4市1町を5日間かけて歩きました。1日に約20kmを歩くハードな行程を、仲間と励ましあい、また地域の人たちの応援や差し入れに力をもらいながら、ゴールを目指します。

スタートの春日公園からゴールの太宰府天満宮まで、炎天下や突然の雨などの厳しい環境を乗り越えて歩き続けた経験は、この夏の大きな思い出と自信になりました。



感謝を込めて「いただきます!」



3日目、朝6時に山口小学校を出発した子どもたち



3日目のゴール、二日市小学校。達成感で自然と笑顔に

8/25

## 文化とともに復興を

### 筑紫野市文化学芸連盟 九州北部豪雨災害支援義援金

筑紫野市文化学芸連盟は活力ある地域の文化芸術の復興のために、演奏会や文化講座など、多岐にわたり自主的な活動を行っています。先日行われた自主事業の文化講演会「病気で…いくつかあるの?」で集まった参加費の一部を平成29年7月九州北部豪雨災害支援に役立ててほしいという申し出をいただき、この日、義援金として預かりました。日本赤十字社を通し、被災地支援に役立てます。



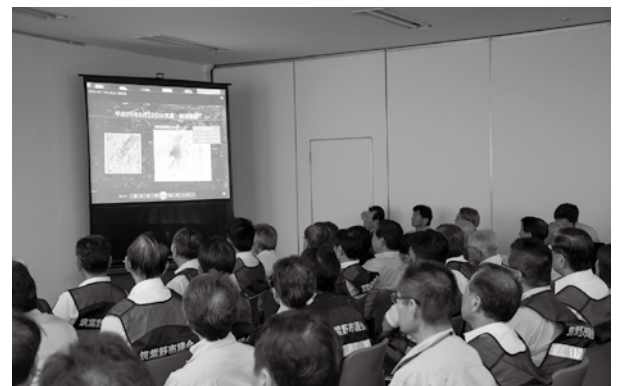
8/22

## 振り返り、そして前へ

### 8.22豪雨災害対策祈念集会

平成26年8月22日、筑紫野市を1時間に98.5ミリを超える豪雨が遅い、高尾川・鷺田川が氾濫。194棟が浸水しました。市では、この豪雨災害を忘れず、常に防災意識を高めるため、対策祈念集会を行っています。

また、この日、福岡県那珂県土整備事務所により行われている高尾川床上浸水対策特別緊急事業の工事の進捗状況についても説明がありました。9月2日には水道橋が平成橋へと名前を変えて開通されるなど、河川改修は確実に進んでいます。過去を振り返り、そして災害に強いまちづくりへ、前進していきます。



災害の記録をスクリーンに映し、振り返ります

8/27

## 訓練の成果を発揮、入賞を果たす

3回目となる福岡県女性消防操法大会が福岡県消防学校(嘉麻市)で開催され、県内の各自治体から8チームの女性消防隊が出場しました。筑紫野市女性消防隊は第1回大会から出場しており、3回目の出場となります。

この大会は、いかに早く、また規律正しく消火作業を行うことができるかを競うもので、軽可搬ポンプを使用して行われるものです。

強い日差しの中、暑さとの戦いにもなりましたが、選



手際よく火点に向かって放水を行う選手

手の皆さんは、意気盛んに日頃の訓練の成果を発揮していました。5月から訓練を重ねてきた筑紫野市女性消防隊は、迅速にホースを延長し、無駄なく給水、放水を行い3位入賞を果たしました。

出場した選手は「暑い中の訓練は大変でしたが、おかげで本番で力が発揮できたと思います。多くの人をサポートに感謝しています」と話していました。



3位入賞! 笑顔みせる筑紫野市女性消防隊の皆さん

## 第24回筑紫地区消防操法大会に 筑紫野市消防団が出場します

火災発生時の規律正しい動作や器具の適切な取り扱い、消火するまでの時間を競う、筑紫地区消防操法大会が開催されます。

筑紫野市からは、ポンプ車の部(山口分団)、小型ポンプの部(二日市分団)が出場します。

今回の筑紫地区(筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川町)大会の上位チームが、来年度に開催される福岡県消防操法大会に出場することができます。

選手の皆さんは、日中は仕事をしながら夜間は厳しい訓練を6月から連日連夜行ってきました。筑紫野市の代表として出場する選手の皆さんの応援をお願いします。

### 【第24回筑紫地区消防操法大会】

●日時 9月17日(日)、9時開会

●場所 JA筑紫本店グラウンド(市内杉塚)



選手の皆さんへの応援をお願いします!